

## 阿蘇市6月定例会



### 16議員が登壇 (一般質問)

**城健康福祉課長** 子宮頸がんの状況につきましては、厚生労働省大臣官房統計情報部が作成しました、2008年人口動態統計では、全国で年間1万5千人が子宮頸がんと診断されます。阿蘇市の子宮頸がん検診事業で受診勧奨もしましたが、750名中152名の受診で20%に留まっています。若い人はどの関心が薄いようです。市民の皆様の安心安全が確保される為に、副作用等を含めた医療機関との協議を踏まえた上で、早急に助成できるよう前向きに検討します。



子宮頸がんワクチン接種の推奨

他に「あそ☆ビバについて」質問がありました。

田中 新聞報道で盛んに書かれている子宮頸がんですが、これは性交渉によって感染する病気です。予防として11～14歳まで有効だそうです。接種として3回、費用は4～6万円かかります。予防ができるのであれば、市の財政も厳しいかも知れませんがいかがですか。



農業委員会女性登用について進捗状況は。

田中 現在阿蘇市では、1名の女性委員が在任されています。なお、県下には73名の女性委員さんがいらっしゃいますが、その内63名が議会推薦です。内容的には、「男女共同参画活動」の一環としての推薦によるものと思われます。今後、経済常任委員さんをはじめ全議員のご理解ご協力をいただき、議会の方で1～2名推薦いただけるようお願いしたいと思っております。

子宮頸がん大丈夫?ワクチン予防接種に対し市の対応は

田 中 弘 子

# 肺炎球菌ワクチン・子宮頸がんワクチン接種について

## 高宮正行



も国費助成となるよう国・県に働きかけをしていきたいが、まずは市としての対応を願う。

**健康福祉課長** 財政課・医療機関と協議し検討していくといいと思います。

**高宮 美里町、玉東町、小国町は、ワクチンの公費助成を決めており、全国の市町村が競い合うかのごとく市町村単独の公費助成の方向に向かっている。**

**先進国の中でも日本がいちばんワクチンの接種種類が少なく遅れしており、この現状は国による厚生労働行政の対応の遅れである。**

**少子化対策として、ワクチン接種を公費助成していく必要があるが、対象人数と予算額を聞きたい。**

**城健康福祉課長** 子宮頸がんワクチン対象者は小学6年生122名、中学生355名で一人当たり約6万円かかるので2862万円。ヒブワクチン対象者は220名で1回につき約6千円を4回行うので、528万円。肺炎球菌ワクチン対象者は20名で1人当たり約3万円かかるので、660万円になると予測されます。



健診風景(基本健診)

**高宮** 子宮頸がんについては、ワクチン接種だけでなく、子宮頸がん原因ヒトパピローマウイルスに対しての啓発を教育の中で行うべきである。

**岩下教育部長** 保護者の啓発も含め、性教育の中で啓発を進めていく必要があります。

**高宮** 内牧支所跡に児童公園「あそ☆ビバ」が完成し、子供たちの歓声も聞かれるようになり頗もしく思う。これに隣接した内牧中央公園も、子供の送迎に伴って大人の皆さんから利用されるのではなかろうかと期待している。公園内には、年間を通して小里用水路からの取水もできるようになり、水質の浄化も進んでいくので、散策遊歩道とジヨギングロード・健康アスレチックコース等の整備予定は。

**井野企画振興課長** 小里用水上流域において簡易自動転倒堰の設置、逆流防止堰の設置、県道横断暗渠改修工事を行い、冬季の通水、流量の確保が可能になりましたが、農業用水であることから、夏場は水利権者の方々のご理解とご協力を頂きながら、年間を通じた水量の確保をしていきたいと考えています。公園整備後20年が経過し、歩きづらい園路というのオープニングをきっかけに住民の方は大きな負担となるので、私たち議員



あそ☆ビバ横の内牧中央公園

# 公園を整備して健康増進を図りませんか

## 高宮今朝秀



勿論、観光客の方にも利活用されるような「内牧中心市街地まちなみ整備事業計画」に基づいた整備をしていきたいと思います。

**高宮** 中央公園健康ランドのギネスカードなるものを発行し、リピーター人口を増やせば公園に来た人は体力が向上し健康になり、健康保険税も安くなり、特徴ある公園として集客が見込め、市民の福祉・観光に効果があると思う。市内に点在する公園等にも特色を持たせた施策をしてもらいたい。

**渡辺総務部長** 所管する課が分かれているので全般的に協議したいと思います。又地域の方々の盛り上がりに期待し、それを経済の活性化にも繋げたいと思います。